

ANJIN

vol.17

2020 New Year

季刊

◆ 会長インタビュー
◆ 本部周辺探訪



<http://www.tokyobay-pilot.jp/>

ANJIN 第17号 2020年1月1日発行
発行所／東京湾水先区水先人会
編集・発行／広報チーム
〒231-0023 横浜市中区山下町1番2
パイロットビル
TEL 045-650-3180



目次 Contents

Vol.17 ~ 2020 New Year ~

会長インタビュー	3-4
水先人OBのワンポイント・アドバイス	5
本部周辺探訪 ~ 水際の関所・横浜税関 ~	6-7
安全運航強調月間	8
OBだより	9
PEOPLE	10-11
MY FAVORITE	12-13
海フェスタ静岡	13
交友	14
人事短信	15

表紙/海図コピー(海上保安庁・海図 W1083「横須賀」から転載)

ANJIN【あん-じん・按針】とは?

磁石によって船の航路を決めること。また、その人。水先案内。按針手。

《補説》水先案内の意の「あんじ(行師)」の変化したものか。

(「デジタル大辞泉」から転載)



会長インタビュー

INTERVIEW

新年号の発行に当たり、
広報チームを代表して船藏会長に
お話しをいただきました。

会長
船藏 和久
(ふなくら かずひさ)

【インタビュアー】
三級水先人
田部井 裕美
(たべい ゆみ)

新年にあたって

ANJIN 会報ANJIN読者の皆さんに新年にあたって
のご挨拶をお願いします。

会長 新年明けましておめでとうございます。
昨年は、水先人及び事務局職員の皆様
のご尽力により安全運航や会の運営が適切
に推進できた年であったと感謝しており
ます。本年も引き続き、安全運航及び運
航能率の向上を図るとともに日常の各種
業務を着実に遂行していただきたいと思
います。

現在約 170 人の水先人が所属していま
すが、新制度の水先人が 7 割を超えまし
た。20 代から 70 代まで幅広い年齢層の
構成ですが、この年齢構成をプラスに活
かし、若手水先人は貪欲に先輩から教え
を乞い成長して欲しいです。先輩の方々
には、操船技術やビジネスマナーを後輩
に指導し育てていただきたいと思いま
す。また、お互いをリスペクトし、先輩後
輩の関係を風通しの良いものにしていただ
きたいと思います。40人余の事務局職員
の皆さんには、水先人が気持ちよく水先
業務に専念できるようバックアップをお願
いします。また、事務局職員の仕事環境
や業務の質の向上を常に意識し、業務改

善と実行を心掛けて下さい。水先人及び
事務局員の全員の力を結集して 2020 年
を更に輝かしい一年にしていきたいと思います。

定例会について

ANJIN 定例会の開催についてお聞かせください。
会長 統合前の各水先人会ではそれぞれが定期的
に例会を開催していました。公文の情報
通知だけではなく、口頭で補足説明し
意見交換しながらの情報提供は有効です。

2 か月毎に開催していきます。定例会
で大いに意見交換しましょう。「NO
BLAME CULTURE」を目指しています。

ANJIN 定例会で荒天当直に関する議論があり、
その後直ぐにサービス中止基準等を定め
トライアルが開始となりました。

会長 荒天当直者の経験不足を補完するため
に荒天時のサービス中止・再開決定の権限
の明確化や中止・再開の基準を数値化し
て運用トライアルを始め、その後の台風
襲来時に一定の成果が出ました。水先人
の安全な乗下船確保が第一ですが、日本
経済の大動脈である東京湾のサービスを
安易に中止すると大変な経済損失が出ま
す。プロとしてこのことを念頭において
荒天当直に当たる必要があります。

各種マニュアルの作成

ANJIN 会長が進める各種マニュアルの作成や研修の充実に関し、具体的に何かお考えですか？

会長 当会の水先人の多くが有効活用しているPPUの操作マニュアルの作成を若手水先人に要請しました。私もPPU[※]ユーザーですが、現場に戻った際に「これは使い方によっては有効だ」と思いました。PPUは、技術的にさらに進歩すると思います。いずれ完璧なツールになっていくでしょう。操作マニュアルは、誰にでも分かりやすく、ダウンサイジングで携帯しやすいものにします。

船舶の航海機器類は日進月歩です。水先人も先取りの精神で対応する必要があります。研修については、アジポッド船の操作に関し、操船シミュレーターを使った操船訓練を開始することとしています。

水先人家族やOBとの懇親会

ANJIN 家族やOBとの懇親会を企画したいとのことですが、どのようなイメージでしょうか？

会長 入会時にご家族も交えて水先人会役員との懇談会を実施したいと思っています。ご家族にも水先人の責任の重さや厳しい仕事であることを十分にご説明して、ご家族の協力が不可欠であることを理解していただこうと思っています。あわせて、安全運航には健康と家庭円満が一番の要素であることも伝えたいと思っています。現在、退会される水先人には、退会時に役員が歓送昼食会を開催し、感謝をお伝えしています。また、退会されているOBを通常総会後の懇親会にご招待し、現役水先人と歓談する機会を設けてみたいと考えています。

水先人会職員の人事異動要綱

ANJIN 事務局職員の人事異動要綱を策定しようとしてされているのですか？

会長 職員は40人余在籍しています。これまでは、退職者が出ると後任者を新採用するということを繰り返していました。その結果、事務局職員のキャリアや年齢構成が安定せず、一般企業のように部署を異動してキャリアアップを図ることが出来ませんでした。大きな企業と同じようなことは難しいと考え

ますが、前会長も検討されていた人材活用と活性化をさらに進めて、2020年4月若しくは上期中を目途に人事異動要綱を作って運用を開始したいと思っています。オペレーション部、業務部、経理部及び総務部間で人事異動を実行します。キャリアパスの中で複数の部署を経験し、いずれ管理職に進んでいただこうと考えています。

ANJINに期待するもの

ANJIN 会報ANJINの役割や期待をお聞かせください。

会長 全国の水先人会で唯一東京湾水先人会が会報を発行しています。水先人会の統合や公正取引委員会等の事案が一段落した際に、当時の石橋会長から「水先人会が一つにまとまっていける良い方法はないか考えて欲しい」と指示がありました。当時の役員から会報の提案がありGOサインが出たものです。広報委員のご尽力でANJINがスタートしましたが期待以上の成果を上げており感謝しています。ANJINは、水先人会のみならず、外部の関係先も視野に入れた情報発信のツールです。外部からも好評価をいただいています。東京湾水先人会は会員同士が一堂に会して仕事をするということがないため半年も顔を合わせないことがあります。ANJINの記事をもとに会員間のコミュニケーションが活発になることが期待できます。また、水先人が外国船等に乗船し水先をするだけの集団ではなく、様々なキャリアや特技を持っている集団だということを内外にアピールすることにも役立っています。限られた予算でよく運営していると思っています。費用対効果は抜群です。今後も期待していますので、宜しくお願いします。

最後に

今年は、オリンピックイヤーです。世界中から多くの方が東京に集まります。東京湾各港にも数千人の船客を乗せた大型客船が多数寄港します。私達の使命である安全運航と運航能率の向上を念頭に船社、船長等のユーザーに安心と安全を与えていただきたいと思います。

今年が全水先人及び事務局職員の皆様にとって栄えある年であることを願いますとともに、皆様とご家族のご健勝とご多幸をお祈り致します。

※PPU:Portable Pilot Unitの略

水先人OBの

ワンポイントアドバイス

後輩に伝えたい私の経験



— Profile —
 ・1931年生まれ
 ・船員歴30年
 ・水先人歴20年
 ・2005年退会

旧東京湾水先区水先人会 元会長

大河原 明德
 (おおがわら あきのり)

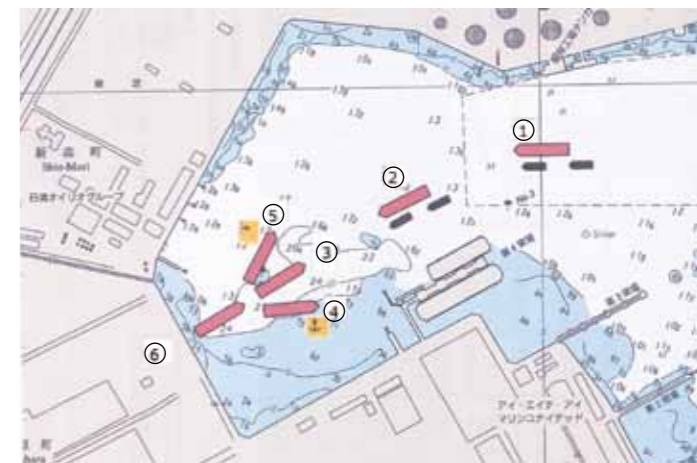
タグとの共同作業

1. 狭い場所での双錨泊

今ではバース名も変わっていると思いますが、根岸湾奥、日清製油南西のIHI-Cに、10,000G/T、船尾ハッチのRORO重量物船、乗組員中国人、2タグ使用、船首双錨泊、船尾岸壁付けで着岸させたことがあります。古い海図に記載のバース沖の2ブイは撤去されていました。

タグの船長には乗船前に係留計画図を渡しておきました。

錨地からバース前までの航行①も本船の極端な軽後部喫水で苦労しましたが、私にとってこの作業での最大の問題は、バース前の③から左右錨を正確に計画位置に入れられるかでした。船尾船橋で水先人の操船位置は本船の錨位置から相当離れていました。タグのレーダも操船性能も乗組員の技量も良くなっていたので、船首タグに「船首を右錨の投錨位置に持っていき」と令し、タグから「本船船首、投錨位置に持ってきました」④とのアンサーを聞き、水先人としての確認をして、本船の船長に「右錨投錨」を命じました。その後は、右錨のチェーンを伸ばしながら同タグに「船首を左錨の投錨位置に持っていき」と令し、「左錨の投錨位置に持ってきました」⑤のアンサーで左錨を入れました。その後は船首タグと船尾タグを適宜に使って係留位置⑥に近づけ、水先艇2隻で綱取り。船尾はクロス4本、船首左右から長いロープを陸上に斜めに各1本ずつ取りました。錨鎖は左右約6節でした。



2. 強風、揚錨困難時のタグと本船機関使用

風圧面積の大きい自動車船などで強風時、ウインドラスの力が弱く、錨鎖が巻けなくなる時があります。その時は、船体は振り子現象で横風を受けるようになっているので、タグに船首の風下を押しもらい、チェーンが真っすぐ船首の風上に向かうようにして、本船もエンジンを前進に使い、本船船首を錨の上に近づければ錨鎖はたるみ、巻けるようになります。

3. タグ1で岸壁へ押し付け

出帆時、バウスラスターがあるとタグ1になりますが、ヘッドラインがオールクリアーになるまでバウスラスターは使えません。向岸風の際はビットから放したロープを海中に落ちないようにラインマンに運んでもらえますが、離岸風の際はそうはいきません。その時は、船尾でタグラインを取ったタグにラインを繰り出して本船の中央付近に来てもらい、船体横押しをしてもらいます。前後のショアラインがオールクリアーになったらタグは船尾に戻し、バウスラスターと共に通常の離岸作業をすれば良いのです。

上記2、3は既に実地されていることかと思いますが、私の書いた「着・離岸操船について」(日本船長協会の船長実務講座)では抜けているので参考にしてもらえればと記しました。

水先人、タグの皆様のご健闘を祈ります。

一級水先人 恩田 裕治
(おんだ ゆうじ)
二級水先人 久坂 真一
(くさか しんいち)
二級水先人 吉川 隼人
(よしかわ はやと)

水際の関所

「横浜税関」

船員、乗客らが入出国時に接する横浜税関、その業務についてお話を伺うため、本部から徒歩5分圏内にある、横浜税関本関と大さん橋監視部を訪ねてきました。

1. 水先人が携行している指定地外交通許可書について

「指定地」とは関税法 24 条で指定された区域で(横浜港であれば本牧 A-D ふ頭や大黒ふ頭)、これら区域を經由し外国船に出入りするときは許可は必要ありません。しかし、私たち水先人はこれらに含まれない「指定地外」の私設パースや中小のふ頭を經由し、外国往来船に出入りする機会があります。このため私たちは税関より「指定地外交通許可書」の発給を受けています。

2. 水先人が嚮導する船にも存在する可能性のある押収品の数々

初めに、高澤広報広聴室長から本関にある税関資料展示室にて税関の歴史や業務について説明を受けました。展示室では、水際での摘発事例を興味深く閲覧することができます。

高澤室長の数々の興味深いお話の一つで、最近「金」の密輸が急増している話を伺いました。外国で消費税の含まれない金地金を購入、申告せずに日本に持ち込み、日本で消費税 10% を含んだ価格で売却し税分の利益を得ようとする犯罪です。麻薬密輸等とは違い犯罪意識が薄まり、安易な気持ちから事件に巻き込まれる方がいるそうです。なお、犯罪者への罰金額は持ち込んだ金の価格の 5 倍だそうです。



税関本関の「クイーン」の塔 ▲
横浜港のシンボルの一つとして親しまれている

税関とは…

「税の仕事」すなわち関税を課し国家の収入を得ること、及び「関の仕事」国家の関所として違法薬物や偽ブランド品等を水際で取り締まることという2大業務を行う組織です。その歴史は1859年の開国と同時に始まり、長崎、横浜、函館の港に「運上所」が設けられ、これが税関の前身となります。



▲ 客船入出港時の膨大な手荷物検査状況

▼ 高澤広報広聴室長による展示の説明



▲ 横浜港入港船のコンテナの壁に麻薬が隠されていた様子の展示
内側と外壁との間に大量の麻薬(1グラム6万円で売買)を忍ばせていた

3. 大さん橋入口にある監視部分庁舎を訪問

監視部所属の後藤田聡上席監視官、滝口航介課長補佐、菊池信隆上席監視官にお話を伺いました。



▲ 監視艇の「みらい」

Q. 多数の入港船や貨物をどのように監視をしているのでしょうか

Ans. 陸上や海上(監視艇)から 24 時間体制で、対象船を絞り監視を行います。経験に基づいた知識や視点、特に提供された情報が大事です。横浜以外の他の税関や他国とも情報を共有しています。大量のコンテナ全てを X 線で検査するのは不可能ですので、積み地や積載物などから対象を選別します。例えば個人のヨットが輸入されるというので入港時に検査してみると、ヨットの中からドラッグが出てきた例もあります。

検挙される者には不正行為を行うためにだけ乗船している場合が多く、不正薬物の中でも覚醒剤の密輸が大幅に増加しており、特にタイやマレーシア仕出の密輸が顕著に増加しているそうです。嚮導中に船員として違和感のある乗組員に出会った場合など、不審に感じたときの情報提供は大歓迎だそうです。

フリーダイヤル ▶▶▶ 0120-461-961

Q. 客船入港隻数が 5 年で 14 倍に増えていますが、どのように対応していますか?

Ans. 最近は大船化により、4 隻が同時に入港した際には旅行客が約 8000 人到着し、乗組員や乗船者を合わせると、対応する人数は 1 日に 2 万人になる場合もあります。1 隻につき職員 20 人以上が出勤することになり、隻数が多く人員が足りないときは東京税関などに応援を頼むこともあります。乗客のスケジュールなどに支障が出ないよう、基本的に通関手続きは 2 時間半以内で終わらせるよう配慮しています。

客船は飛行機のように定期便があるわけではなく、毎回入港の場所が異なります。そのため、船舶代理店や船内クルーとの連携が取れていることは、業務遂行に重要です。今後、職員増員だけでなく、関係者間の連携を更に強化していく必要があると考えております。



4. 最後に

税関業務は日本経済の発展において水際で重要な役割を果たしているという点で水先業務と共通であると感じました。また不正の摘発に貢献したいという熱い気持ちや誠意を感じ、非常に頼もしく思いました。

水先業務中に船長からお土産をいただき申告を忘れて違反になりますが(通常その場で断るが)、こちらの窓口立ち寄り申告すれば対応していただけるとのことです。

丁寧に対応していただいた税関職員の皆様ありがとうございました。

この仕事は堅いイメージとは逆に柔軟な対応力が求められます。現在は総括事務を担当する立場ですが、今でもバリバリ現場に出たい思いがあると語る後藤田上席監視官。



穴場食堂?

取材後、横浜税関本関1階にある一般にも開放されている「横浜San食堂」を訪ねました。

入口は税関裏の駐車場側にあり、案内表示はありません。写真は日替わりのA定食(蓮根の肉巻き甘辛醤油)、食堂のスタッフおすすめのカツカレー。どちらも500円とお得な感じです。(営業時間:平日11:30~14:30)



安全運航強調月間

当会では、毎年9月を「安全運航強調月間」として、水先人会だけでなく水先業務を支援していただいている関係者、関係団体にもご協力をいただき、安全運航に寄与すると思われる数々のイベントを実施しました。

講演会



▲相馬 淳 横須賀海上保安部長

9月27日(金)、ワークピア横浜において相馬淳横須賀海上保安部長により「横須賀海上保安部と海上保安庁の近況」と題した講演を行っていただきましたので概要をご紹介します。

横須賀海上保安部は、米軍基地や浦賀水道航路、それに湘南海上保安署と幅広い海域を担当し、巡視船艇9隻を擁し、職員数は約130人です。この海域はマリナーレジャーが盛んで、昨年はプレジャーボート等による船舶海難が43件発生しましたが大型船の海難事故はありませんでした。これは、AIS普及に加え、水先人はじめ海事関係者の尽力によるものです。

今後、横須賀地区では、①横須賀～北九州間の定期フェリー就航(2021年春)、②横須賀火力発電所(久里浜)稼働に伴う石炭船の入出港(2023年6月)、③浦賀水道・中ノ瀬航路の入航間隔短縮(現在検討中)などが予定されています。

海上保安庁の近況については、前任地沖縄の第11管区海上保安本部に勤務中の経験を踏まえて国家間の領土問題に起因する領海警備の概要をご紹介します。海難救助が一丁目一番地の業務で「人命は何事にも代え難い」とする点は特に印象に残りました。現場を第一に考え海上交通安全を任務とする点は、組織や立場が違っても我々水先人も同じです。私も今以上に気を引き締めて安全運航に努めようと思いました。(亀山)



水先人を始めとする73の方が熱心に聴講されました

漁業関係者との業務懇談会



9月25日(水)、水先人会と横須賀市東部漁業協同組合久里浜支所との業務懇談会が開催されました。

当会横須賀事務所において相互の役員出席のもと業務連絡会が開かれ、活発な情報交換が行われ、その後、東京湾フェリーターミナルに場所を移し、同じ海域を職場とする双方の総勢23人による忌憚のない意見交換がなされ有意義な懇談会となりました。

漁業関係者との懇談会は、全国的にも貴重な取り組みとして注目されており、今年で28回を数えた安全運航強調月間の期間中、恒例の行事として定着し、ほぼ、毎年開催してきました。船舶の安全運航確保は、水先人、漁業関係者ともに最大の社会的使命であるという自覚のもと、相互理解の促進に大きく貢献しているものと確信しています。(押本)

遊漁船の運航状況体験

9月29日(日)、久里浜漁港にある横須賀市東部漁業協同組合所属の遊漁船「平作丸」にて遊漁船の運航状況体験が実施され、水先人及び水先業務支援者20人が参加しました。朝から小雨のぼらつく天気でしたが、東京湾内には、太刀魚と大アジを求めて多くの遊漁船が出漁していました。

至近の浦賀水道内には、水先人が乗船しているLNG船、VLCC、大型バルカーに加え多くの内航船が行き会っており、眼高の低い遊漁船から見る船舶の輻輳状況を、迫力を持って体感することができました。

そして、水先人の仕事場でもある豊穡の東京湾で、漁船やガット船、レジャーボートなどとも、お互い譲れるところは譲り共存共栄を図っていかなければならないことを強く実感しました。(綿森)



OBだより

水先人を廃業して早くも6年余り、水先現役時代(17年間)も瞬間に感じられましたが、人生終焉に向かう今はさらに時間の経過が加速されているように感じます。こんな毎日の中で少しでも有効に生きるためと、このところ、多少焦りと見えるほどの勢いで道楽に励んでいます。せめてあの世への土産とでも言うように。

東京湾水先区水先人会
元水先人

稲垣 孟

(いながき たけし)

Profile

- ・1939年東京都生まれ
- ・船員歴33年(客船“飛鳥”初代船長)
- ・水先人歴17年
- ・2013年退会
- ・東京湾海難防止協会会長歴4年

日本丸を愛する男声合唱団

水先を卒業して後、旧航海訓練所出身の同期の機関長に誘われて「日本丸を愛する男声合唱団」に入団しました。この合唱団はもとコーラスグループ「ボニージャックス」のリーダーで、こよなく海を愛された“大町正人さん”が創設され、世界中の海の歌、船乗りの歌(Sea Chanty)をレパートリーにしており、まさに私にピッタリと直ちに入団した次第です。団員は主に船乗り出身の方々であろうと思っていたところ、ほとんどの方が一般の会社で活躍された現役、OBの方々で、我々も顔負けするほどの海、船の愛好家揃いです。

平均年齢が70歳を超えているところは世の常にもれません。

この合唱団には皆様のお仲間の近森パイロットが日本郵船在籍中から先輩として参加しておられること、ご存知の方も多いと思います。毎週火曜日の夜、桜木町の帆船「日本丸」の傍らで練習、毎年定期演奏会を持ち、今年で既に5回目のステージを踏みました。

みなとみらいの「日本丸」は今から55年前にシアトル、ハワイへの遠洋航海を共にした旧友であり、毎週その姿を眺めながらSea Chantyを歌うのはまさにお互いの老後を労わり合う感があります。最近雨宮(伊作)、吉川、東海林の3人のパイロットが参加され、合唱団に塩気を吹き込むとともに、平均年齢の引き下げに貢献されています。

音楽と共に…

私が音楽に興味を抱いたのは遙か昔、中学生のときでした。男子校、男子教員ばかりの中の紅一点が音楽の先生であったのが理由かどうかは分かりませんが、仲間と共に拙い合唱団を作り真面目な顔をして歌っていました。当時は映画(主に西部劇)にも熱を上げていて、その中で「歌劇王カルーソ」というハリウッド映画に出会い、主役マリオ・ランツァ(テノール)の美声の虜となり、何十回となく映画館を追い回したものです。残念ながら当時の日本の一流歌手でも声のレベルはマリオランツァに比べるべくもなく、死ぬまでに一度でよいからあの輝くような本物の美声を聞いてみたいと真剣に思ったものでした。

幸い高校時代になりNHKがイタリアオペラを招聘、徹夜で並んで最も安いチケットを入手、マリオ・デル・モナコなど本物の美声に触れ感動に身を震わせたのをついこの間のように覚えています。こんなことから始まってオペラ、オーケストラの鑑賞にのめりこみましたが、入社して海上生活に入るとこの様な環境は全く断たれ、残念に思いながらも海上業務に励みました。幸いにもこの間海外駐在の機会に恵まれ、現地で本物に数多くふれることができ、夢が叶えられた思いです。

実は今まで聞くばかりであったオペラにコーラスで参加の誘いがあり、これも冥途の土産とばかりに今練習に励んでいます。この12月に「カヴァレリア・ルスチカーナ」という歌劇のコーラスの一員として舞台を踏むことになっており、せめて舞台上で転ばないように頑張りたいと願っています。



▲日本丸を愛する男声合唱団

PEOPLE

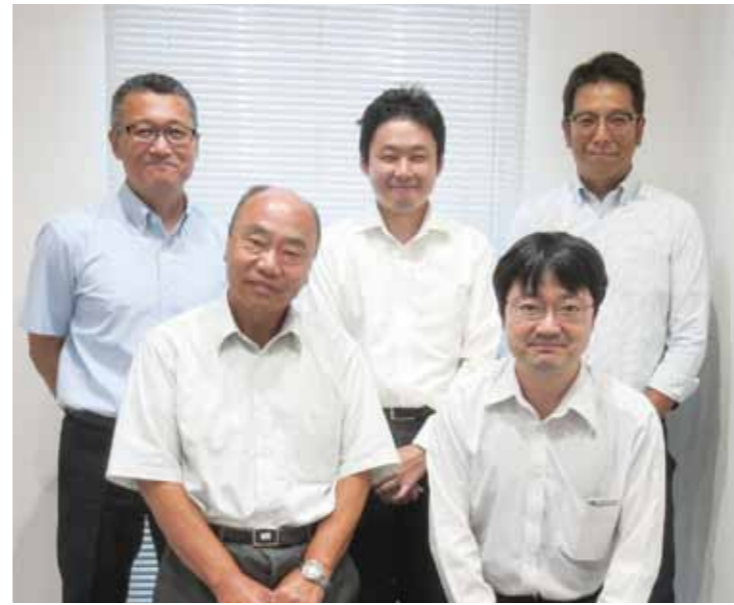
メンバー紹介

会報編集担当の森および石原です。平素より関係者の皆様には大変お世話になっておりますこと、この場をお借りし御礼申し上げます。今号では改めてオペレーション部のメンバー23人を紹介させていただきます。



- 《左から》
- 鈴木 和彦… OFF TIME は熱燗を飲んで本年も盛り上がります！
(すずき かずひこ)
- 主任 轟 宏道… 今年の冬は流水ダイビングに挑戦します。
(とどろき ひろみち)
- 小菅 洋輔… 本年も安全第一！鏡餅はよく噛んでゆっくり食べましょう。
(こすげ ようすけ)
- 係長 宮ノ原 弦… 褐色肌は真冬もキープ！子供とグラウンドで走り回ってます。
(みやのほら じゆん)
- 部長 梅木 弘之… 寒さに負けず、お仕事頑張りますよ。
(うめぎ ひろゆき)
- 係長 沼口 弘三… 冬といえば、サウナ。水風呂と外気浴をあわせて3セットで整います。
(ぬまぐち こうぞう)

- 《後列左から》
- 係長 末野 雅宏… 去年から始めたウォーキングは今年も継続!! 目指せ -5kg!!
(すえの まさひろ)
- 係長 網井 大輔… 新年はベトナムの楽園フーコック島で砂まみれ音楽まみれで迎えます。
(あみい だいすけ)
- 主任 石原 寿四郎… 新年の抱負。私「もっと優しいパパになること!」娘「それは聞き飽きたよ!」変わらぬ元旦の光景です。
(いしはら じゅうしろう)
- 《前列左から》
- 木下 冴… おせちと箱根駅伝がお正月の楽しみです。
(きのした さえ)
- 若畑 雄嗣… 寒い日々が続いていますが、おでんのように熱い気持ちで頑張ります。
(わかばた ゆうじ)
- 係長 森田 詩織… 寒い季節こそ走りたくなる! 鍛えたい! 美味しいご飯を食べて加圧トレーニング頑張ります★
(もりた しおり)



- 《後列左から》
- 課長 小坂 謙次… 寒い日も美酒を嗜むためには運動しないと… 50歳頑張ります!
(こさか けんじ)
- 主任 本野 雅貴… 寒さ厳しい日々が続きますが、体調に気を付けて頑張ります。
(もとの まさたか)
- 係長 近藤 智則… 去年一年で体重6キロ増… 元に戻せるか否か。気持ちも身体も引き締めて頑張ります。
(こんどう ともり)
- 《前列左から》
- 次長 内田 武志… 寒さ厳しい季節ですが両手グローブでゴルフ練習に励んでいます。
(うちだ たけし)
- 森 裕康… 新年も筋トレ・減量を継続し、体脂肪率20%以下を目指します!
(もり ひろやす)

- 《後列左から》
- 主任 山田 良太… 埼玉県出身! 千葉県在住! 冬に観る横浜の夜景は格別です。
(やまだ りょうた)
- 課長 高折 真澄… 1月よりハーバーオペレーションへ異動となり、心機一転励みます。
(たかおり まさみ)
- 牛尾 公彦… 今年は冬山でハーブパイプに挑戦するため、体を鍛えます。
(うしお きみひこ)
- 係長 上田 岳大… 寒風吹く冬、飼犬と一緒に散歩して体重減量ががんばります。
(うえだ たけひろ)
- 《前列左から》
- 斉藤 大貴… この季節といえばセンター試験! ですが、来年度から名前が変わるそうです。
(さいとう ひろき)
- 次長 渡邊 大樹… 正月の風物詩箱根駅伝。全ての選手の皆さん頑張ってください!
(わたなべ だいき)



ご存知の通り、水先オーダーを受けてから水先人が船上に赴き、水先業務を終えるまでに処理しなければならない多くの事柄があります。

オペレーターの仕事は申し込まれた水先オーダーに対し、その可否や整合性を確認すること。その後、水先人の配乗や通船を含む種々の手配を行い、水先業務が円滑に行えるようサポートすることです。そのために、1日に東京湾を出入りする数十~百隻以上の船舶に対して、各当直の水先人が安全かつ効率良く水先業務が行えるように関係各位と密に連携をとりつつ様々な調整を行っています。

動静変更や天候により変化する目の前の状況に対応するため、新人からベテランまでが緊張感を持ってOne Teamとなり業務に取り組んでいます。

MY FAVORITE

三級水先人
小林 剛丈
(こばやし たかひろ)

陶芸家への道

私の好きなものの一つに陶磁器があります。故郷の栃木県で開催されている「益子陶器市」を訪れた際、陶磁器の美しさに魅了されたことから興味を持ち始めました。中でも小さいサイズのが好きで、お猪口やぐい呑を主に集めています。旅行ついでに窯元を探して立ち寄ることが多く、直接作家さんと話しながら気に入ったものを見つけます。その地域ならではの土や釉薬から成る陶磁器はそれぞれの魅力があって、とても面白いです。

陶芸教室での筆者 ▲ 最近では自分でも作ってみようと思い陶芸教室に通い始めました。土はひんやりと触り心地が良く癒されますが、扱いが難しく適度に水を与えないとすぐに乾いてしまいます。轆轤の回転速度を調節しながら、指先だけの感覚で作り上げていくのは繊細な作業でとても難しいです。陶芸の世界は奥が深く、より一層引き込まれてしまいました。自前の轆轤を回し自作の窯で陶磁器を焼くことが、ここ最近の私の小さな夢となっています。

二級水先人
夏井 裕希
(なつい ひろき)

劇的！ビフォーアフター

私は健康という言葉が好きです。健康食品・サプリメント・健康グッズ。健康に対する意識は同世代と比べてある方だと思います。しかし、意識とは裏腹に入会してから不健康な状態です。毎年の健康診断では、コレステロール、尿酸値の値が高く、高脂血症、高尿酸血症、時々脂肪肝と診断されてきました。原因は、お酒を飲むと止まらなくなる食欲とメのラーメンであったと思います。流石に「30歳を越えてこの生活は非常にまずい」と思い、2018年9月初旬より食事の見直しとジムに行く機会を増やしました。パーソナルジムにも行きました。時々痩身エステに行ったこともありましたが。そして現在、その甲斐があり約-10kg、高脂血症、高尿酸血症が改善されました。一年間続けた結果、自炊や筋トレが楽しくなり、外食回数 = お酒の回数が減りました。この仕事を長く続けるために健康にさらに気を使い、美しい身体を手に入れたいと思う今日この頃です。



▲ ビフォーアフター

オペレーション部
木下 冨
(きのした さえ)

わたしのお気に入りの時間

水先人会に勤めて半年以上が経ちました。少しずつ仕事に慣れ、毎日楽しく働いています。当初は片道2時間程の通勤が不安でしたが、現在は私なりの楽しみを見つけて有意義に過ごしています。私は遠

距離通勤には二つのメリットがあると考えています。一つは ON/OFF の切り替えができることです。朝は車窓から横浜の街並みが見えてくると「今日も頑張ろう！」という気持ちに、帰りは珈琲を飲んだり、読書をして過ごす内に自然とのんびりモードになります。もう一つは時間を大事に使うようになることです。通勤時間は毎日の貴重な自由時間です。私は大半を本や新聞を読んで過ごしています。車内の限られた空間だからこそ物事に集中できます。

一方で注意しなくていけないこともあります。それは乗り過ごしです。睡魔に襲われて、気がつけば「あれ？見慣れない風景だなあ…」時にはそんな失敗もありますが、上手にリフレッシュして、より一層業務に励みたいと思います。

通勤中に読む本や新聞 ▲

Topics

海フェスタしずおか

二級水先人
雨宮 俊平
(あめみや しゅんぺい)

海フェスタは「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」である海の日に因み、海の大切さについて広く知ってもらうために昭和61年から海の祭典という名で始まり、平成15年に今の海フェスタに改称し、毎年海にゆかりのある自治体で開催されています。

今年は7月15日から8月4日、開港120周年を迎える清水港において開催され、海フェスタ内の催しである「海の総合展」に日本水先人会連合会、清水水先区水先人会及び海技振興センターが合同で出展、その水先人広報活動の支援に行ってきました。

操船シミュレータ体験



会場の清水マリナビル



当展示ブースでは、清水港の操船シミュレーター体験、水先人紹介ビデオの上映、資料や記念品の配布などをしており、私たち支援水先人は二日間交代で操船シミュレーター体験者への操船補助や来場者の方へ水先人の紹介などを行いました。

操船シミュレーターは清水港への入港と出港の2つのシナリオが用意され、多くの方に船舶の独特な操船性を体験していただきました。また、客船「飛鳥II」や探査船「ちきゅう」などの有名な船舶が航行するなか、普段見ることのない海上からの清水の港や街並みを楽しんでいただけたかと思います。

水先人という仕事一般の方の目につく機会は少ないですが、こうした広報活動で少しでも多くの方が水先人を知り、魅力を感じていただければ幸いです。



ゴルフコンペ

東京湾海事事業協同組合 **川崎 里佳子**
(かわさき りかこ)



『東親杯』ゴルフコンペは、2019年2月、「東京湾で働く皆様とゴルフを通して親睦を深め、より良い関係を築く」を理念に産声をあげました。極寒の2月に開催された第1回目には3組12人が参加しましたが、「山の日」の8月11日に開催された第2回目には、水先人・事務職員・水先業務支援会社の方など総勢20人が参加し、第1回目には比べるとはるかに盛大なゴルフコンペとなりました。

当日は、君津市にあるゴルフ場で猛暑の中でのラウンド、全員無事に完走、賑やかに楽しみながらプレーしていました。そのような中、見事優勝を勝ち取ったのは、千葉事務所の寺田所長。毎週土日に練習場に通われている成果が出たものと思われまます。おめでとうございます。

表彰式では、ベストスコア賞(吉村水先人 スコア83)・ドラゴン賞・ニアピン賞・その他各賞などが発表され、今大会優勝者には持ち回り優勝カップが授与されリボンに名前が記されました。初心者でも気兼ねなくデビューすることができ、誰にでも優勝のチャンスがある実に素晴らしいコンペなのです。

伊藝幹事は、皆様の口コミを力に東京湾中に輪(和)を広げ「10組での開催」を最終目標としております。次回の開催も楽しみです。



優勝 寺田所長 ▶



久里浜ペリー祭花火大会

二級水先人 **田部井 裕美**
(たべい ゆみ)

7月13日、久里浜ペリー祭花火大会が開催されました。久里浜事務所近くにある高橋博水先人のマンションで至近距離から打ち上がる大迫力の花火を堪能しようと、水先人、職員、田妻水先人のご息女である菖ちゃん、計11人でお宅にお邪魔しました。



▲花火の終了後も興奮なかなか冷めず

当日は昼間から雨がしとしとと降り続き、夕刻からの花火大会の開催を心配しましたが、花火大会の開始時には雨が上がり、絶好の花火日和となりました。参加者それぞれが焼き鳥や寿司、食後のデザートなどを持ち寄り、ご用意いただいた飲み物を片手に乾杯!楽しい宴が始まりました。宴が始まって間もなく、花火大会が開始、ベランダから見える大迫力の花火に参加者全員が大興奮、これ以上ない特等席で3500発の様々な種類の美しい花火を堪能しました。

花火が終わっても参加者は興奮冷めやらず、その後も終電間際まで楽しい宴は続きました。高橋水先人、ありがとうございました。

◀ベランダからの花火に感激

筆者と菖ちゃん(7歳)



人事短信

水先人・元水先人

【受章】令和元年11月3日、秋の叙勲及び褒章に際し、次の方々が受章の栄に浴されました。おめでとうございます。



元日本水先人会連合会会長
元東京湾水先区水先人会会長
石橋 武 平成13年1月入会
(いしばし たけし) 平成31年4月退会

【旭日章】
国家又は公共に対し功労があり、その功績の内容に着目し顕著な功績に対し授与される勲章



一級水先人
古田 幸信 平成13年1月入会
(ふるた ゆきのぶ)

【黄綬褒章】
業務に精励し他の人の模範となる方に授与される褒章

【退会】



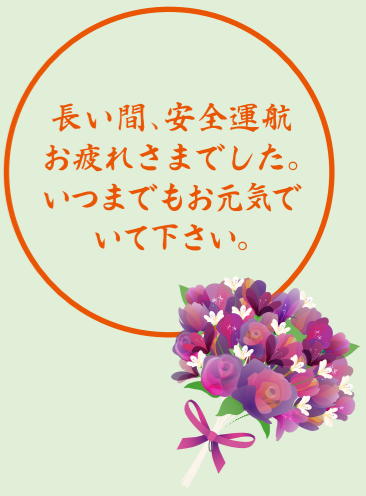
元一級水先人
紺頼 英雄
(こんらい ひでお)
平成18年1月入会
令和元年10月31日退会



元一級水先人
尾野 勝彦
(おの かつひこ)
平成11年1月入会
令和元年12月19日退会



元一級水先人
松田 克正
(まつだ かつまさ)
平成14年1月入会
令和元年12月31日退会



職員人事

【退職】オペレーション部 課長 **林 晃一郎** 平成8年4月1日採用
(はやし こういちろう) 令和元年12月31日退職

【表彰】12月20日 永年にわたる精勤を称え表彰状が授与されました。
永年勤続20年表彰 総務部 課長 **高木 栄子**
(たかぎ えいこ)